

～生徒指導だより～

ただしく つよく

第4号
R3. 9. 10
生徒指導部

～目指す幼児児童生徒～

- 心身ともに健康で、豊かな気持ちで活動ができる
- 自分を知り、友だちと仲良く、他者と尊重できる
- 自ら学び、日本語の力と学力をしっかりと身につける
- 自分の責任をしっかりと果たすことができる

<3校あいさつ運動>

8月30日から一週間、3校あいさつ運動が行われました。高等部生徒会執行部が登校時間に玄関に立ち、率先して元気よくあいさつを行いました。夏休みが終わり、秋田県内でも新型コロナウイルス感染症が広がっていますが、マスクを着用し、一人一人が十分な間隔を空けて実施しました。



<高等部生徒集会>

高等部生徒集会では、「いじめ～いじめが起きるとき～」をテーマに学習しました。いじめの定義を確認した後、いじめる側の気持ちといじめを受ける側の気持ちを想像し漢字1字で表しました。

生徒から出たいじめる側の気持ち

憎 辛 怒
楽 限 弱

生徒から出たいじめを受ける側の気持ち

辛 悲 終 死
不 傷 怖 絶

NHKの動画「いじめをノックアウト」では、いじめ問題に関するさまざまな課題に対しての各校の取組を中心に取り扱っております。ご家庭でもご参照ください。<URL:www.nhk.or.jp/tokkatsu/ijimezero>

自分の気持ち、だれかに話せていますか？

現在、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、1年半ほど今のような新しい生活様式の状態が続いています。社会全体のつながりが希薄になりつつある中で、さらにこのようなコロナ禍が長期化したことにより、孤独・孤立に悩んでいる方が増えています。これは、大人だけでなく子どもにとっても大きな問題となりつつあります。うれしかったことや残念だったこと、どんな小さなことでも構いませんので、近くの大人や友達に話してみましょう。少しは気持ちが楽になるかもしれません。